

総務常任委員会視察報告書

総務常任委員会委員長 奥村孝宏

1 日 に ち	令和4年10月26日（水） 10時00分～12時00分
2 視 察 先	神奈川県横浜市
3 参 加 者	委員長：奥村孝宏 副委員長：仙石三喜男 委員：片山竜美、城處裕二、吉田企貴、若林正人、石田浩司 消防長：加藤 繁 議会事務局長：河地孝彦
4 調 査 内 容	横浜市立太尾小学校区防災まちづくり連携について
5 所感、主な質疑の内容、提言事項、課題等	<p>太尾小学校は横浜市北部、人口 362,122 人の港北区にある。昭和 51 年に設立され現在児童数は 738 人、学校の西側には鶴見川が流れ、堤防より低い位置に学校がある。</p> <p>太尾小学校は、学校を拠点とした「防災まちづくり」を地域とともに進める取り組みを行い、その成果が評価され、昨年、第 25 回防災まちづくり大賞総務大臣賞及び令和 3 年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞した。</p> <p>こうした特色のある取り組みが、本市における地域防災力向上の参考にしたいという目的で今回視察させていただいた。</p> <p>【主な質疑内容】</p> <p>質問：学校を拠点とした組織とはどのようなものか？</p> <p>回答：学校・保護者・地域が三位一体となって活動する組織で「太尾小学校地域防災拠点運営委員会」という。</p> <p>本部長は地域代表を務めるが、PTAや避難所でもある学校が常に連携をとり、「防災訓練」や「太尾小学校ふるさとまつり」等を通して、防災意識の向上を図っている組織である。</p> <p>質問：「太尾小学校ふるさとまつり」とはどのようなものか？</p> <p>回答：小学校で年に 1 回行われる夏祭りのようなもの。午後 3 時頃から始まり、照明に防災備蓄倉庫にある発電機や投光器を使ったり、防災用炊飯器で炊き出しを行ったりしている。</p> <p>地域の方や児童、保護者が参加する。また、PTAの他「お父さんの会」等も企画から参加しており、模擬店・防災劇場・盆踊り等も行われることから、地域住民の参加も多く、例年 2,000～3,000 人の参加がある。</p> <p>【所感、提言事項等】</p> <p>平成 23 年の東日本大震災を機に、行政の震災への取り組みが大きな転換点を迎えた時、防災拠点である学校と地域の連携が十分でないことが浮き彫りとなり、「太尾小学校区防災まちづくり連携」がスタートしたとのこと。</p>

